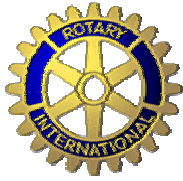




「ロータリーを祝おう」

2004-2005 年度国際ロータリーのテーマ

RI 会長 グレン E. エステス Sr.
第 2640 地区ガバナー 中島治一郎

海南東ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF KAINAN EAST

RI District 2640 Japan

第 1389 回例会 17 年 2 月 21 日(月)

於 海南商工会議所 4F 12:30 ~

1. 開会点鐘 会長 上中嗣郎
2. ロータリーソング 「それでこそロータリー」
3. 出席報告

会員総数 69 名 出席者数 50 名 出席免除会員 1 名
出席率 73.53% 前回修正出席率 79.41%

4. 会長スピーチ

会長 上中嗣郎

先週の続いて、会員増強についてロータリーの公式ページより抜粋してお話します。

ロータリークラブが企業体だったとしたら、貴方はロータリークラブをどのように経営しますか？企業体の拡張に協力するのを断る

でしょうか？社員が単に出勤してくるだけで会社の仕事をしないのを許すでしょうか？欠員があってもそのままにしておくでしょうか？

多分そんなことはないでしょう。おそらく、たゆみなく努力し、発展に努めるでしょう---。地域社会中に『製品』を広報し、貴方の企業体に新しいアイデアを持ち寄ってくる才能豊かな人材を募り、現在の『従業員』を満ち足りた生産性のある人材に保つでしょう。

しかし、最近の研究によると、多くのロータリークラブ指導者は、会員増強と退会防止のこととなると、この事業上の判断力を生かしていません。1990年代は、既存ロータリークラブにおける会員減少という驚くべき傾向が見受けられた時です。ロータリーの全体的会員増強は既存クラブの成長発展よりは、新クラブの設立によるものだと言えます。要するに、既存クラブは、新会員の心をとらえることにも、現会員を留めておくことにも失敗したと言うことです。

今こそクラブ指導者は会員増強を最優先しなければなりません。毎年発生する自然減少を補うためだけでもクラブは発展する必要があります。又、発展はクラブの活力にとっても必須のものです。新会員は、奉仕プロジェクト遂行の熱意、活力、実行力だけでなく、

新しいプロジェクト案をもたらします。そして貴方が発展を推進することによって、より多くの人々がロータリーの温かい親睦を味わうとともに社会に奉仕するという比類なき機会に恵まれるのです。

会員を増やそうとするなら、先ず、貴方のクラブを真剣に調べることから始めて下さい。どうすれば、もっと『市場性のある製品』にすることができるか考えてみて下さい---。多くの会員候補者にとって、魅力あるクラブにするにはどうすればよいでしょうか。製品を改善したら、どのようにして購入者にねらいをつけ、売り込みますか？

以上です。

6. 幹事報告

休会のお知らせ

和歌山西RC 3月9日(水)

7. 委員会報告

ガバナーエレクト報告 楠部次期地区代表幹事

3月12日の地区チーム研修セミナーには地区幹事の皆さんは全員出席をお願いします。

30周年記念誌委員会 吉田委員長

次回の例会終了後、委員会を開催します。

広報(雑誌)委員会

花畑委員長

100周年記念誌をご覧ください。

特に2月23日はロータリー創立記念日です。各クラブの活動を写真で紹介しています。創立記念日にちなんで、2月号では、各クラブの100周年を記念した奉仕活動を集めています。

社会奉仕委員会

上野山委員長

3月14日は献血例会です。ご協力をお願いします。

次期地区大会実行委員会 岡田実行委員長

次年度の地区大会が2005年10月22日、23日で計画しています。実行委員会を組織しました。

ホストクラブとして全力を傾注し、成功させて頂きたいと思えます。皆様のご協力をお願いします。

四つのテスト

真実かどうか
みんなに公平か

好きと友情を深められるか
みんなのためになるかどうか



事務所 〒642-0002 海南市日方 1294(海南商工会議所内)

電話(073)483-0801 FAX(073)483-2266

会長：上中嗣郎 幹事：岩井克次 SAA：横出 廣

8. 会員卓話

次年度地区大会について 大会幹事 宇恵弘純君

2005-06年、平尾ガバナー年度の地区大会の開催について、実行委員会を資料の通り組織致しました。

岡田大会委員長を中心に宮田敬之佑、角谷勝司両大会副委員長、各大会副幹事、部門別委員会の委員長、副委員長、委員の皆さんが一致協力して大会を運営して頂きます。総務関係、企画・会場、企画・講演・イベント、広報・記録、会場・案内、大会関係行事、記念ゴルフと各担当で、それぞれ委員会をもつていただき、詳細を詰めて頂きたいと考えています。

また、原則として第2、第4水曜日で実行委員長会議を開催する予定です。

皆様のご協力をお願いします。

WCS フィリピン・ルバング島RC訪問報告 国際奉仕委員会 WCS 担当 寺下 卓

2月10日から13日の3泊4日の日程で、フィリピン第3810地区のルバング島RCを訪問してきました。今回のプロジェクトの内容は、カシュウナツの植林を中心に島民の新しい収入源となるプロジェクトとして、豚、鶏、山羊を増殖用に提供し、島全体の生活レベル向上に寄与することを目的に実施いたしました。具体的には、苗木1本(50ペソ・約100円)を1世帯15本程度、1,000世帯に配布し、植林及び育林する計画です。ルバング島は、マニラの南西に位置し、船で6時間、小型飛行機で30分の所にあり、大きさは小豆島くらいの島です。人口は約40,000人。主な産業は農業、漁業が主体で、約70%の島民が自給自足の生活を送っています。みなさんもお存じの小野田さんが戦後30年間隠れ住んだ島です。また、ルバング島RCは3年前に設立し、メンバーは現在15名。ルバング島出身のマニラ在住の方がほとんどで、例会もマニラで開催しています。親クラブのダウンタウンマニラRCの支援のもとで、島民の生活向上のために熱心に取り組んでいます。過去、日本からは、第2820地区の医療団派遣や第2750地区の保水植林などのプロジェクトも行っています。今回の訪問メンバーは、当クラブから塩崎さん、林さん、花田さん、中尾さん、田村さん、横出さん、寺下が参加し、共同プロジェクトとして、毎年、実施してくれている海南西RCから、深谷会長さん、竹腰さんが今回、初めて参加してくれました。支援金は地区からの同額補助を合わせて、約5,000\$で、RIのマッチンググラントとして申請することで、RIが2,500\$、フィリピン側で1,500\$、同額RIが1,500\$の合計10,500\$の



プロジェクトにする計画です。訪問日程では2月10日にマニラ着、歓迎例会とWCSプロジェクトの打合せに参加しました。翌日は小型飛行機をチャーターし



てルバング島へ着陸。生活改善プログラムの開会式、各セレモニーに出席するほか、島のサンチェス町長を訪問。夜は歓迎パーティ参加しました。翌日は朝から船で隣接するAMBIL島へ上陸し、RCミーティングに参加。貧しい同島の生活改善や教育問題について懇談しました。また、最終日は第3810地区のバスターガバナーを交えた懇親会がマニラであり、今回のWCS活動の成功と両クラブの友好を確認し、帰路につきました。短い期間でしたが、単に資金だけを出すのではなく、プロジェクトに直接参加することで、世界社会奉仕の重要性を再認識できたような気がします。訪問中、体調をくずされた方もありましたが、皆さんの協力で無事に帰国できてよかったです。

8. 閉会点鐘

9. 次回例会

第1390回例会 平成17年2月28日(月)
12:30 ~ 海南商工会議所4F

*** ニコニコ・BOX ***

- | | |
|-----------------|--|
| 花畑重靖君 | 2月23日(あと2日)でロータリー創立100周年の日。
(あと2年)で木材製材に関係して100周年。
全日本写真連盟80周年。
海南文化協会60周年。 |
| 木地義和君
小椋孝一君 | 私、2月で60才です。
大成高校存続会長です。来年は存続できました。 |
| 新垣 勝君
上中嗣郎君 | 昨夜チョットいいことが……。
社員の1人がヘルニアで困っていましたが、辻さんに手術して戴きました。 |
| 岡田雅晶君
寺下 卓君 | 三笑会お世話になりました。
本日、WCSの報告します。よろしくお祈りします。 |
| 花田宗弘君 | 少し遅くなりましたが、昨日フィリピンより帰りました。 |
| 林 孝次郎君
吉野 稔君 | 無事帰りました。
IDM欠席してすみませんでした。 |